

(様式1)

平成25年5月1日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 4. 30	0.115	0.101

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 4. 30	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 5. 1	1	0.042	0.046	0.042
	2	0.041	0.042	
	3	0.039	0.036	
	4	0.044	0.049	
	5	0.043	0.045	
	6	0.043	0.043	
	7	0.041	0.046	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25. 2. 1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25. 3. 1	ND (14)	ND (11)	ND
H25. 4. 2	ND (11)	23 (9.6)	23

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月2日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.1	0.113	0.089

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.1	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.2	1	0.041	0.05	0.041
	2	0.042	0.042	
	3	0.035	0.047	
	4	0.041	0.051	
	5	0.042	0.043	
	6	0.039	0.042	
	7	0.038	0.041	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND
H25.4.2	ND (11)	23 (9.6)	23

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月9日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.8	0.114	0.091

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.8	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.9	1	0.040	0.042	0.041
	2	0.035	0.051	
	3	0.040	0.043	
	4	0.039	0.046	
	5	0.036	0.044	
	6	0.040	0.047	
	7	0.040	0.041	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND
H25.4.2	ND (11)	23 (9.6)	23

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月10日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.9	0.112	0.090

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.9	0.030	0.023	0.007

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.10	1	0.038	0.040	0.042
	2	0.035	0.038	
	3	0.040	0.039	
	4	0.043	0.045	
	5	0.033	0.043	
	6	0.039	0.045	
	7	0.042	0.044	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND
H25.4.2	ND (11)	23 (9.6)	23

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月13日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.10	0.107	0.092

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.10	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.13	1	0.041	0.040	0.041
	2	0.035	0.041	
	3	0.043	0.040	
	4	0.038	0.048	
	5	0.040	0.043	
	6	0.040	0.038	
	7	0.042	0.044	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND
H25.4.2	ND (11)	23 (9.6)	23

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月14日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.13	0.102	0.092

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.13	0.026	0.022	0.004

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.14	1	0.044	0.044	0.041
	2	0.043	0.039	
	3	0.041	0.040	
	4	0.035	0.040	
	5	0.042	0.046	
	6	0.037	0.040	
	7	0.041	0.043	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND
H25.4.2	ND (11)	23 (9.6)	23

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月15日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)

(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.14	0.107	0.091

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.14	0.028	0.022	0.006

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.15	1	0.040	0.035	0.042
	2	0.041	0.034	
	3	0.040	0.048	
	4	0.039	0.042	
	5	0.036	0.042	
	6	0.036	0.034	
	7	0.038	0.037	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND
H25.4.2	ND (11)	23 (9.6)	23

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月17日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.15	0.106	0.090

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.15	0.029	0.023	0.006

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.16	1	0.033	0.037	0.051
	2	0.034	0.037	
	3	0.039	0.038	
	4	0.038	0.040	
	5	0.037	0.040	
	6	0.039	0.041	
	7	0.032	0.042	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND
H25.4.2	ND (11)	23 (9.6)	23

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月21日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)

(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.17	0.108	0.095

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.17	0.030	0.023	0.007

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.20	1	0.031	0.038	0.045
	2	0.036	0.043	
	3	0.035	0.041	
	4	0.038	0.035	
	5	0.038	0.044	
	6	0.034	0.040	
	7	0.035	0.031	
	8	0.033	0.038	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H25.2.1	ND	(11)	19	(9.2)	19
H25.3.1	ND	(14)	ND	(11)	ND
H25.4.2	ND	(11)	23	(9.6)	23

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月22日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.20	0.111	0.090

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.20	0.026	0.023	0.003

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.22	1	0.034	0.036	0.042
	2	0.032	0.037	
	3	0.045	0.037	
	4	0.037	0.039	
	5	0.040	0.039	
	6	0.037	0.038	
	7	0.039	0.043	
	8	0.041	0.040	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H25.3.1	ND	(14)	ND	(11)	ND
H25.4.2	ND	(11)	23	(9.6)	23
H25.5.1	14	(12)	31	(8.9)	45

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式 1)

平成 25 年 3 月 27 日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25. 3. 26	0.098	0.093

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から 1m の高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C)=(A)-(B)
H25. 3. 26	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25. 3. 27	1	0.039	0.039	0.041
	2	0.034	0.038	
	3	0.038	0.038	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離 1m において測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近 3 ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134		セシウム 137		合計 (A)
H25. 1. 10	ND	(10)	12	(11)	12
H25. 2. 1	ND	(17)	ND	(20)	ND
H25. 3. 1	ND	(18)	ND	(20)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式 1)

平成 25 年 3 月 27 日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物 A)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 3. 26	(搬出なし)	

※搬出基準: $(A) \leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から 1m の高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 3. 26	(搬出なし)		

※搬出基準: $(C) \leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 3. 27	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は $(B) \leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離 1m において測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近 3 ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134	セシウム 137	合計(A)
H24. 12. 4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25. 1. 10	ND (10)	ND (13)	ND
H25. 2. 1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: $(A) \leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式 1)

平成 25 年 5 月 23 日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物 B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 5. 22	0. 113	0. 089

※搬出基準: (A) $\leq 0. 23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から 1m の高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 5. 22	0. 031	0. 023	0. 008

※搬出基準: (C) $\leq 0. 01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 5. 23	1	0. 035	0. 044	0. 042
	2	0. 037	0. 036	
	3	0. 035	0. 038	
	4	0. 039	0. 039	
	5	0. 034	0. 035	
	6	0. 033	0. 039	
	7	0. 038	0. 033	
	8	0. 030	0. 040	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0. 23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離 1m において測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近 3 ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134		セシウム 137		合計(A)
H25. 3. 1	ND	(14)	ND	(11)	ND
H25. 4. 2	ND	(11)	23	(9. 6)	23
H25. 5. 1	14	(12)	31	(8. 9)	45

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月24日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.23	0.100	0.094

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.23	0.029	0.023	0.006

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.24	1	0.035	0.035	0.042
	2	0.036	0.042	
	3	0.034	0.038	
	4	0.035	0.039	
	5	0.031	0.040	
	6	0.031	0.037	
	7	0.033	0.037	
	8	0.045	0.045	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.3.1	ND (14)	19 (11)	ND
H25.4.2	ND (11)	ND (9.6)	23
H25.5.1	ND (12)	23 (8.9)	45

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月27日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.24	0.095	0.091

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.24	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.27	1	0.035	0.040	0.042
	2	0.040	0.037	
	3	0.039	0.036	
	4	0.035	0.036	
	5	0.034	0.036	
	6	0.035	0.040	
	7	0.032	0.036	
	8	0.036	0.043	
	9	0.034	0.039	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND
H25.4.2	ND (11)	23 (9.6)	23
H25.5.1	14 (12)	31 (8.9)	45

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月28日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.27	0.102	0.094

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.27	0.027	0.023	0.004

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.28	1	0.038	0.038	0.042
	2	0.034	0.039	
	3	0.034	0.039	
	4	0.034	0.038	
	5	0.035	0.034	
	6	0.035	0.037	
	7	0.032	0.037	
		0.034	0.035	
	0.034	0.043		

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H25.3.1	ND	(14)	ND	(11)	ND
H25.3.1	ND	(11)	23	(9.6)	23
H25.5.1	14	(12)	31	(8.9)	45

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月29日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.28	0.094	0.092

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.28	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.29	1	0.035	0.037	0.042
	2	0.038	0.039	
	3	0.037	0.036	
	4	0.039	0.031	
	5	0.036	0.038	
	6			
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H25.3.1	ND	(14)	ND	(11)	ND
H25.4.2	ND	(11)	23	(9.6)	23
H25.5.1	14	(12)	31	(8.9)	45

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月30日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物 C)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.29	0.129	0.093

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.29	0.029	0.023	0.006

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.30	1	0.041	0.040	0.043
	2	0.042	0.043	
	3	0.039	0.044	
	4	0.041	0.038	
	5	0.042	0.042	
	6	0.044	0.047	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.4.5	9.0 (7.6)	19.4 (6.9)	28.4

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年5月31日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物 C)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.5.30	0.142	0.096

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.5.30	0.031	0.025	0.006

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.5.31	1	0.043	0.042	0.048
	2	0.044	0.043	
	3	0.040	0.041	
	4	0.043	0.050	
	5	0.040	0.041	
	6	0.039	0.043	
	7	0.039	0.045	
	8	0.037	0.036	
	9	0.045	0.041	

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.4.5	9.0 (7.6)	19.4 (6.9)	28.4

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。